

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：パリー・ランシ
 第 2550 地区ガバナー：伊東 永峯
 事務所：〒325-0826 宇都宮市西原町 142
 宇都宮グランドホテル内
 TEL：028-651-2550
 FAX：028-651-2551
 E-mail：m2550@agate.plala.or.jp



インスピレーションになるよ

会長：村山 茂 幹事：植竹 一裕
 事務局：(株)植竹虎太商店内 植竹 一裕
 〒325-0056 那須塩原市本町 6-5
 TEL:0287-62-1123・FAX:0287-63-9228
 E-mail：k.uetake@coral.plala.or.jp
 例会：国民の祝日を含まない週の水曜日
 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2849回 村山年度 第32回 会報 2019 5-22 司会 秋葉秀樹君

🌀 お客様

● 米山記念奨学生 権鎬珍様



通りです。その少し前にも87歳の元通産官僚の「踏み間違い暴走」によって、母子ともに死亡するなど、運転操作ミスによる自動車事故関連の報道が連日のようになされています。

- 2018年1月30日：岡山県の県道でトラックが集団下校の児童の列に突っ込み4年生の女児死亡
- 2018年2月1日：大阪市の市道で重機が歩道に乗り上げ、聴覚支援学校の生徒や先生をはね、1歳の女児が死亡
- 2017年10月：大阪府枚方市で集団登校していた子供たちの列に、乗用車が突っ込み、6人が重軽傷。免許取りたての運転者は「太陽がまぶしかった」とのべた。
- 2016年10月：横浜市で集団登校中の子どもの列に軽トラックが突っ込み、小学1年生児童が死亡この他例を挙げればきりがありません。

車両の安全技術の向上、危険運転者の厳罰化、高齢者に対する免許証自主返納等々、一応の対応はなされているものの、相変わらず歩行者の犠牲が絶えないのはなぜか。

国際道路交通事故データベースというものがありまして、それによると、30か国の人口10万人当たりの死者数では、日本は3.8人(2015年)と10番目に少ないのですが、その内容をみると、「乗用車乗車中」の死者数は、死者の少ないスウェーデンで55.6%、フランス、イギリス、ドイツで約50% 一方、日本はというと、なんと、それらの半分以上の21.4%にすぎません。

ところが、「歩行者」はスウェーデン10.8% ドイツ15.5% イギリス23.7%に対して日本は、37.3%と異常に高くなっています。

これからわかるように、海外先進国での自動車事故ではハンドルを握るドライバーや同乗者が亡くなるのが一般的だが、日本の自動車事故というと、人を撥ねる、轢く、そして死傷するということが非常

🌀 会長挨拶 村山茂会長



皆様、今日は。今日は、私の仕事に関連して、歩行者の死傷事故についてお話したいと思いません。

過日、滋賀県大津市での信号待ちをしていた保育園児の列に車が突っ込み、園児2名が死亡するという痛ましい事故があったことは皆様もご存じの

出席報告 出席委員会 井出法君 (出席規定の免除会員数7名)

| 例会日 | 会員数 | 出席数 | 欠席数 | 出席率 | MU数 | 修正出席率 |
|----------|-------|-------|------|-------|-----|-------|
| 本日 5月22日 | 37(7) | 29(5) | 8(2) | 82.8% | | |
| 前回 5月15日 | 37(7) | 29(4) | 8(3) | 85.2% | 2 | 91.1% |

欠席の場合は当日9時30分までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上石山桂子)
 メール gvqn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

に多い。車内の安全確保は進んでいるが、車外の歩行者の安全対策が不十分なのではないか？あるいは、日本は他の先進国より歩く人の割合が多いのか？そうであれば、もっと歩行者の安全対策が必要なのではないのか。自動車道路は片側2車線あっても、歩道はすれ違ふと肩がぶつかる。最たるものは、自動車の往來を妨げないように、歩行者は歩道橋を渡ることになっていました。近年は改められたようですが。

日本社会は歩行者優先で、歩道や横断歩道を歩けば安全。車の運転者も歩行者の安全をいつも気にかけている。世界一交通マナーの素晴らしい国であるというのは、先ほどの数字が示すとおり幻想でしかありません。

2016年JAFが全国94か所(各都道府県2か所)で信号機のない横断歩道を通過する1万26台を対象に調査を行ったところ、歩行者が渡ろうとしている場面で止まった車両は、757台(7.6%)しかありませんでした。

以上述べてまいりましたように、日本の道路は歩行者にとっては、非常に危険であることは間違いありません。これを是正するには道路交通行政の抜本的な転換と我々ドライバーの考え方(人に優しい運転)を再認識することが必要ではないでしょうか。一昨日で、交通安全運動が終了いたしました。皆様には歩行者に優しい運転をお心がけいただけれと思っております。

【 SSS 】運動: Seeみえたら、Slow減速、Stop止まれ

以上、本日のご挨拶といたします。ご清聴ありがとうございました。

● 幹事報告 植竹一裕幹事



村山年度第15回理事・役員会報告

- 6月度スケジュールの件
原案通り承認されました。
- 第1グループ交換留学生分担金納付の件
会員数37名×¥2,000=¥74,000納付する事で承認
- 親睦委員会の夜間例会収支報告の件
当初予算通内での収支報告で了承
- 那珂川水質調査援助金の件
留学生を含め11名参加を受け、飲み物等を支給する件 承認

- 入会希望者への説明の件
入会者へクラブ説明を兼ねた食事会開催の件承認

村山年度第32回幹事報告

- 次年度のロータリー手帳購入された皆様への連絡です。先週手帳が届きましたので購入された方のポストにお入れしておきました。ご確認ください。
- 2021-22年度、第2550地区ガバナーノミニデジクネットとして真岡RCの石田順一さんに確定致しました。
- 那須野巻狩祭り実行委員会より、実行委員会会議開催案内が届きました。次年度の事業となりますので、安藤次年度社会奉仕委員長にお渡し致しました。
- 西那須野RCより会報が届きました。現在回覧をしております。



米山記念奨学金贈呈



宇都宮大学農林共生社会科学博士課程3年 権 鎮珍君



委員会報告 大島三千三副会長



皆様こんにちは、委員会報告を受け付けますので、報告のある委員会は報告願います。

● ゴルフ愛好会 高木慶一君

5月19日(日)橋本憲一ガバナー補佐参加のもと、第1グループゴルフ大会が大田原RCの主幹で那須野ヶ原カントリークラブにて参加者33名で好天に恵まれ開催されました。

黒磯クラブから7名の方が参加しました。個人優勝は大森貞男さん準優勝は植竹一裕さん、和気勝利さんが13位でした。



上位ネット3名の合計219.8打で団体準優勝いたしました。因みに優勝は218打で大田原中央RC 3位が塩原RCでした。

村山年度第3回愛好会ゴルフ大会が同時開催しました。優勝は大森貞男さん準優勝は齋藤幸夫さん3位は植竹一裕さんでした。

村山年度第4回ゴルフ大会を6月23日(日)那須カントリークラブで開催します。9時集合9:24スタートです。回覧を回してしますのでご記入をお願いします。

● 村山年度第3回ゴルフ大会 表彰 準優勝 齋藤幸夫君



● 2019-20年度会長 吉光寺政雄君



次年度案件のご連絡です。皆様のレターボックスに、次年度組織図を入れました。ご確認をお願い致します。

😊 ニコニコボックス 前田貴宏君



大森貞男君 5月19日第1グループゴルフコンペに優勝させていただき有難うございました。

高木慶一君 結婚祝いありがとうございました。

大島三千三君 暑さに注意しましょう。

🌟 卓話 地区協議会報告 次年度会長 吉光寺政雄君

皆様、こんにちは。2019-20年度第60代黒磯ロータリークラブ会長予定者の吉光寺です。本日は、卓話のお時間をお借りして、去る5/12國學院大學栃木高校で開催されました地区研修会の報告をさせていただきます。

当日は快晴とお天気に恵まれ、藤崎さん、荒牧さん、泉さん、石山さん、安藤さん、鈴木隆子さん、田中さん、そしてバスを運転してくれた秋葉さんともに行きまして。

次年度川嶋ガバナーは注射針や検査用の針のメーカー株式会社タスクの代表取締役をされている方です。

さて、地区研修会の内容についてですが、次年度川嶋ガバナーから、2019-20年度RIマーク・ダニエル・マローニー会長の方針が説明されました。RIテーマとして、「Rotary Connects the World(ロータリーは世界をつなぐ)」の説明がありました。若い弁護士だったポール・ハリスが単身シカゴにやって来て、ロータリーを創設した理由は地縁のない、知り合いのいないポールにとって、シカゴの人々と「Connects(つながる)」ことが目的でした。地元の方々とながかり、家族とながかり、ロータリークラブのなかでつながること。それこそがロータリーの原点である、と説かれています。私がかつとも印象に残ったのは、マローニー会長は、「ロータリーは家族との時間を犠牲にするのではなく、家族との時間を補うような経験を提供する必要があります。」という箇所でした。当クラブでも、観月会やクリスマス家族会、新年会などの親睦行事があります。せっかく来てくれたメンバーの家族ですから、クラブと

して温かくお迎えし、ともに時間を楽しみ、親睦と友情を深める機会としたいところです。

また、次年度川嶋ガバナーから6つの2019-20年度地区方針が発表されました。

- ① 会員増強の取組
クラブあたり、純増1名を目指します。また、入会しやすいクラブ作りを目指します。若い方、女性、サラリーマンでも入りやすいクラブとはどのようなクラブか。検討したいと思います。また、当クラブにはありませんが、ローターアクトの重要性も指摘されています。
- ② 子どもたちへの取組
地域の将来を担う、子どもたちへの支援を行ってまいります。
- ③ RLI(ロータリーリーダーシップ研究会)の推進
これはロータリーの将来を担うロータリアンに、ロータリーに関する正しい知識や経験を積んで頂く研修会です。地区として、推進していきます。
- ④ ロータリー賞の奨励
- ⑤ ロータリー財団の支援
例年通り、150\$とポリオプラス30\$の支援をお願い致します。
- ⑥ ロータリー米山記念奨学会の支援
- ⑦ 例年通り、19,000円の支援をお願い致します。
また、栃木市出身で、東京ロータリークラブ会長として、米山記念奨学の創設に尽力した古澤丈作氏の功績を学び、讃える活動を推進致します。

以上を踏まえて、少し私の感想を申し上げます。次年度、私は第60代会長として、歴史と伝統ある黒磯ロータリークラブの会長を勤めさせて頂きます。ロータリー歴も十分とは言えず、また若輩者でありますので、先輩諸兄のご指導を頂きながら、一年を全うしたいと考えています。次々年度、2020-21年度にはクラブ創立60周年事業も控えています。これまでに寄贈したものの老朽化も指摘されています。これら資産の回収修繕にあたりたいと考えています。

昨今、国際情勢をみますと、日本と韓国の間にはすさまじい風が吹いているようです。米山記念奨学会は、第二次大戦のアジア地域への贖罪としてスタートしたと伺っています。韓国や中国、アジアの国々の若い方の学びを支援し、日本との交流を持って頂くことは、一時的な国際情勢に左右されることなく、長い目で見て、真の国際交流であると考えます。これまで、長期的に続けてこられた先輩ロータリアンに敬意を表したいと思います。

奨学金制度について、私事ではありますが、個人的にNPOに支援をさせて頂いております。このNPOはjungle globeという団体で、カンボジアの子どもたちに支援をしている団体です。カンボジアでは、12,000円あれば一人の小学生の一年分の学費になるそうで、私も12,000円を支援しています。

貧困の連鎖という言葉があります。読み書きができないお父さん、お母さんから、子どもが生まれます。教育費が掛けられない、教師が賄賂を要求する等の事情で学校に通えない。結果として、読み書きができないまま成人してしまい、教育が受けられなかった故に、職業や仕事で不利益を被り、貧困が更に下の世代に転嫁されてしまうことがあるようです。

奨学金制度は、このような教育を受ける機会、読み書きソロバンが出来るようになる大人になる機会を提供するものです。

最後になりますが、皆さまのご指導ご鞭撻を頂きながら、一年を過ごしていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

5月22日欠席(敬称略)

荒井昌一・大森貞男・豊田哲司・鳥居輝一
藤崎善隆・和気勝利・小野安正・戸野俊介

前回 5月15日分メイクアップ(敬称略)

秋間忍・澤田吉夫

次回例会

令和元年5月29日

担当 クラブ奉仕委員会 年度総括

近隣クラブ例会日

- 火曜日 西那須野/いとう屋 0287-36-0028
- 水曜日 塩原/塩原カントリークラブ 0287-35-2211
- 木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館 0287-23-4165

近隣クラブ例会日

- 木曜日 大田原/ホテル龍城苑 0287-24-2525
- 木曜日 那須/ホテルエピナール那須 0287-78-6000
- 金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105

会報委員会：稲垣政一・和気勝利・秋間 忍・藤崎善隆